

◆ 適合器具

ERG5392S

ERG5393S

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■ 清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

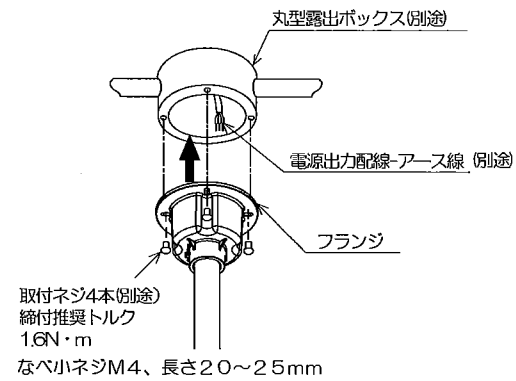
- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

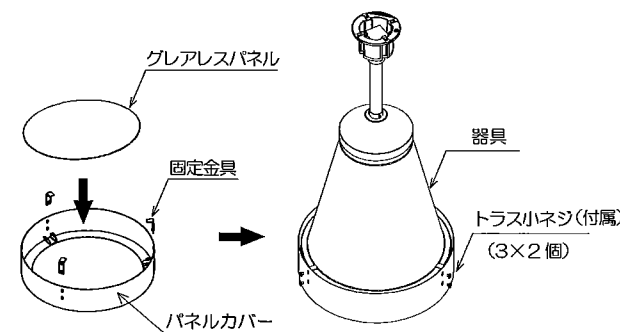
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆ 取付手順

● RB-546S 取付方法



1. パネルの保護シートを外してください。
2. グレアレスパネルをパネルカバーに入れてください。



3. 器具にパネルカバーをかぶせ固定金具と付属のトラス小ネジ (3x2個) で取付けてください。
4. 器具取付方法は器具取扱説明書を参照ください。

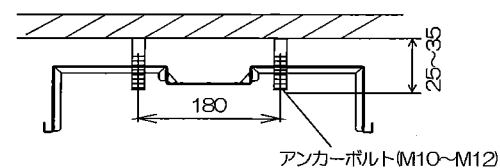
注意:

- ※ オプション 併用の場合
- 定格光束が30%~40%低下します。
- 周囲温度-20℃~35℃まで。一時的な温度上昇40℃まで使用可能。

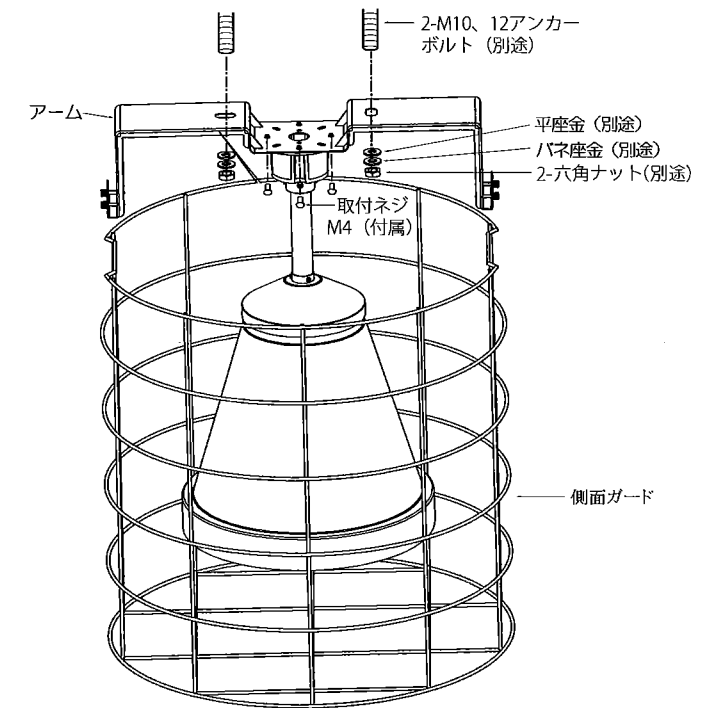
● RB-547S 取付方法

アンカーボルト取付の場合

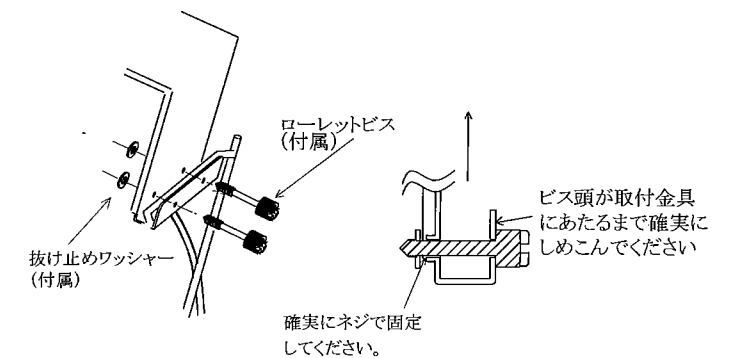
1. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。
- 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
- 取付用アンカーボルト(M10~M12)は別途用意してください。
- 六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。



2. アームと器具のフランジを付属の取付ネジで取付けてください。
3. アームにアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。



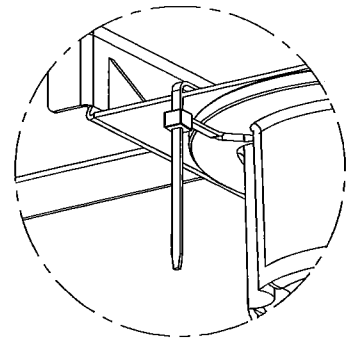
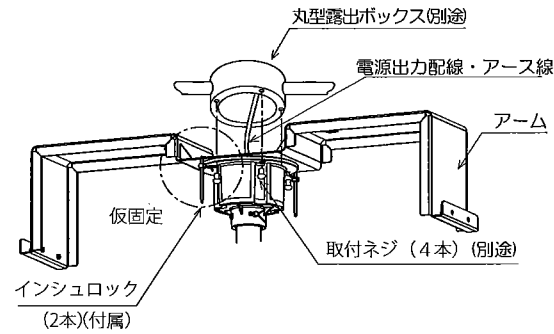
4. アームに側面ガードを取付けて、付属のローレットビス (4個) と抜け止めワッシャー (4個) で固定してください。



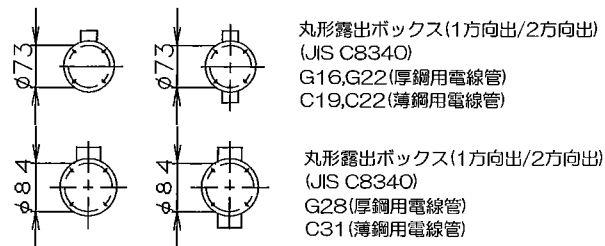
⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

丸型露出ボックス取付の場合

電源出力配線、アース線をアームに通し、器具端子台に結線してください。フランジとアームを付属のインシュロックで仮固定してください。一体化したフランジとアームを取付ネジで丸型露出ボックスに取付けてください。取付後インシュロックはカットして廃棄してください。



適合丸形露出ボックス(1方向出/2方向出  
直角2方向出/3方向出/4方向出などに取付けできます。)



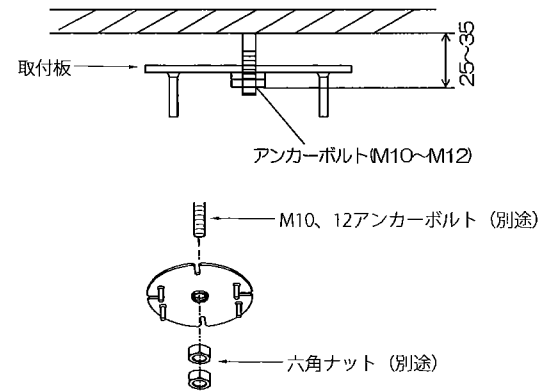
◆ 丸形露出ボックス施工の場合  
ボックスの中心部をM6以上のボルトで取付けてください。  
またネジ付電線管と電線管サポータで必ず補強材のある部分に固定ください。

◆ ボルト施工の場合  
必ず 補強梁などからアンカーボルトM10または3分ネジ以上のアンカーボルト施工してください。  
回転止めの為 M4ビスも施工ください。

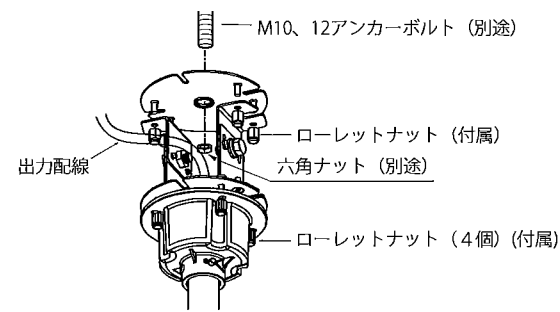
● RB-548S 取付方法

アンカーボルト取付の場合

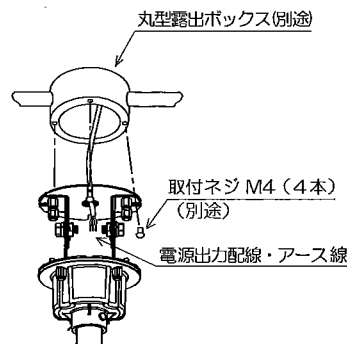
1. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。  
● 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。  
● 取付用アンカーボルト(M10~M12)は別途用意してください。  
● 六角ナット(2個)、平座金は別途ご用意ください。



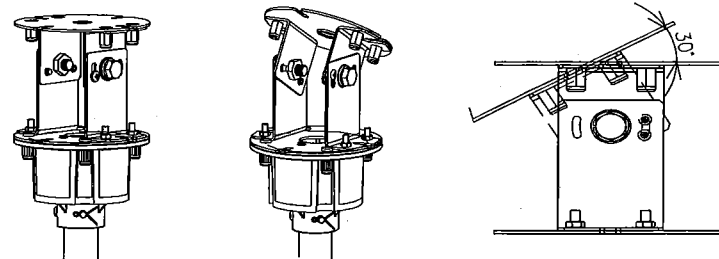
2. 可動型取付金具を付属のローレットナットで固定してください。
3. 出力配線を器具端子台に差し込んでください。
4. 付属のローレットナットで器具を固定してください。



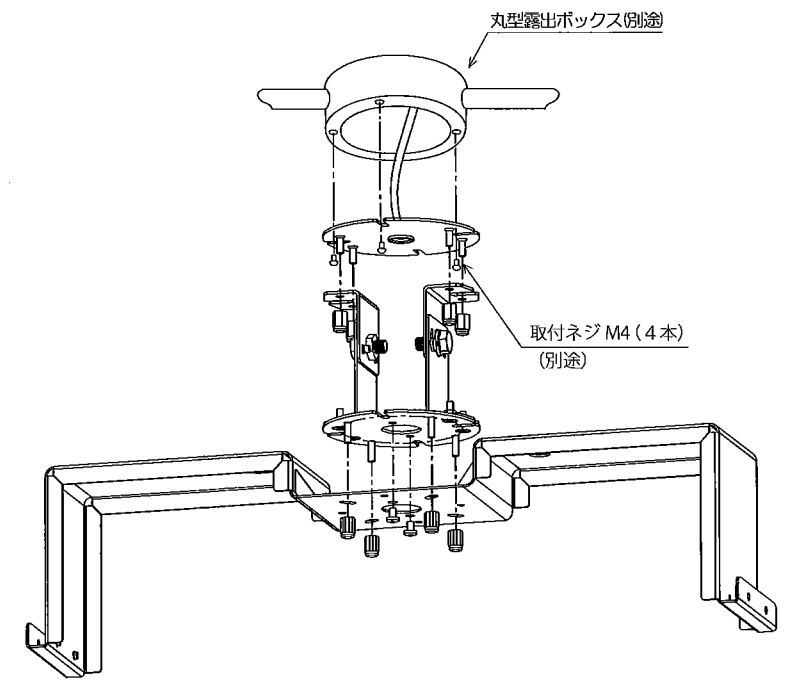
丸型露出ボックス取付の場合



5. 可動型取付金具で必要な角度調整してください。



6. RB-547S側面ガードと平用する場合は可動型取付金具とフランジの間にアームをはさみ込んで取付けてください。



7. 自在器とガードを組み合わせた際に、ブッシュを1つ取付けください。

